



表紙

ひとめで分かる財務データ

セグメント別の概況 パーソナル
ケア

セグメント別の概況 ペットケア
その他
国内・海外売上高推移

企業情報・株式情報

ユニ・チャーム株式会社
証券コード 8113



やさしさをつくる。やさしさでささえる。

株主の皆様へ

第64期 中間報告書

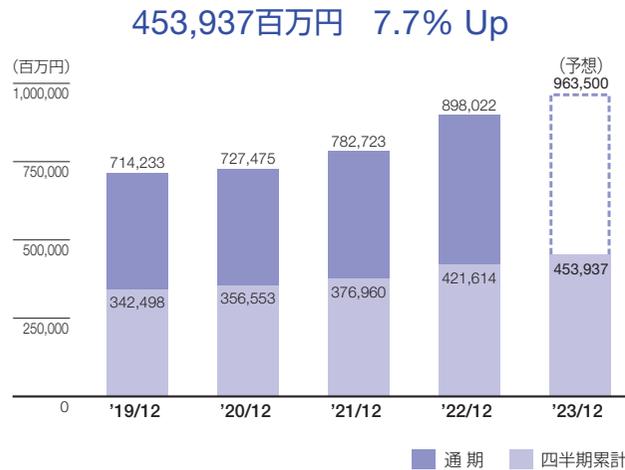
2023年1月1日~2023年6月30日

 **Paralym Art**
障がい者アートを応援しています
パラリンアートとは
障がい者アーティストの経済的な自立を目的とし、
彼らのビジネス支援を行う活動です。


このマークをクリックすると
当社ホームページ内の
関連情報を参照できます。



売上高



コア営業利益*



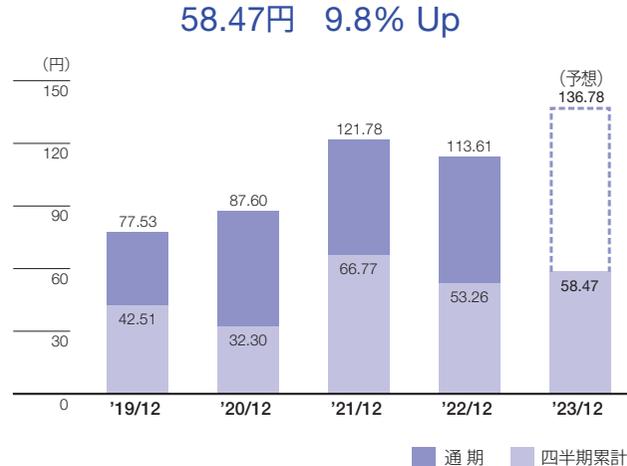
親会社の所有者に帰属する四半期(当期)利益



親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)



基本的1株当たり四半期(当期)利益



1株当たり配当額



当第2四半期連結累計期間(2023年1月1日~2023年6月30日)における当社グループをとりまく経営環境は、日本を含め各国・各地域で新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)の脅威から脱し、緩やかに市場回復が進みました。しかし昨年来の資源価格の高止まりや為替変動などの影響によるインフレーションの長期化、国・地域間での景気回復ペースの違いにより、今後の展開が予測できない状況が続いております。

海外においては、インド、インドネシア、中東などの主要参入国で、COVID-19の拡大による景気の悪化からは持ち直しの動きが見られる中、現地のニーズに合わせた新たな付加価値商品の提案による価値転嫁を遂行することで、コスト上昇への対応を進めてまいりました。

昨年からの第1四半期連結累計期間まで、流通における在庫圧縮の影響を受けた中国では、市場は緩やかに回復しましたが、その足取りに力強さが見られない状況が続いております。そのような中、当社は商品の安定供給に取り組むとともに、高付加価値商品の需要喚起と新規チャネルの開拓を進めるなど、中国事業全体の構造改革を進めてまいりました。

国内においては、景気の持ち直しの動きが続く中、フェミニンケア関連商品、大人用排泄ケア用品、ペットケア関連商品などを中心に高付加価値商品の需要を喚起するための新価値提案を継続しながら価値転嫁を進め、高い市場シェアを維持いたしました。

このような経営環境の中、当社グループは“世界中の全ての人々のために、快適と感動と喜びを与えるような、世界初・世界No.1の商品とサービスを提供しつづけます”の基本方針に基づき、世界中の人々が平等で不自由なく、その人らしさを尊重し、やさしさで包み支え合う、心つながる豊かな社会である「共生社会」=Social Inclusionの実現に向けて取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高453,937百万円(前年同四半期比7.7%増)、コア営業利益58,747百万円(前年同四半期比6.0%増)、税引前四半期利益60,989百万円(前年同四半期比8.2%増)、四半期利益40,609百万円(前年同四半期比10.9%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益34,667百万円(前年同四半期比9.1%増)となりました。

※ 当社が公表するコア営業利益はIFRSで定義されている指標ではありませんが、当社の経常的な事業業績を測る指標として有益な情報であると考えられるため、開示しております。

パーソナルケア

(単位:百万円)	前年度 2022年1月1日から6月30日まで	当年度 2023年1月1日から6月30日まで	増減額	増減率
売上高*	360,983	384,684	+23,701	+6.6%
コア営業利益	48,228	48,195	-33	-0.1%

* 外部顧客に対する売上高を記載しております。



●ウェルネスケア関連商品

海外においては、日本以上のスピードで高齢化が進み、大人用排泄ケア用品の対象人口が多い中国では、積極的なマーケティング投資を継続し、大人用排泄ケア用品の認知拡大と普及促進に取り組み高い成長となりました。

また、インド、ベトナム、インドネシアといった地域においても、大人用排泄ケア用品の需要が高まっていることから商品ラインアップの拡充と、日本で確立したケアモデルの普及促進を図り、引き続き高い売上高成長を実現いたしました。

国内の大人用排泄ケア用品においては、ADL^{*1}に合わせた豊富な商品ラインアップの展開を継続し、新たな付加価値商品の展開による価値転嫁が順調に進んだ結果、高い売上高成長を実現し、市場回復を牽引いたしました。

また、昨年まで市場が大きく成長したマスクカテゴリーにおいては、『超快適』、『超立体』両ブランドの消費者ニーズを捉えた充実したラインアップで、市場の活性化に努めてまいりました。しかし、COVID-19の感染症法^{*2}上の位置付けの変更や気温の上昇など、マスクカテゴリーを取り巻く環境が大きく変化したことによって、消費者意識と、急速な売り場の変化で、市場が縮小いたしました。引き続き、本格的な需要期を迎える秋から冬に向けて、消費者ニーズを捉えた新商品を継続的に展開することで市場の活性化と市場シェアの拡大を図ってまいります。

*1 日常生活動作 (Activities of Daily Living) の略語で、排泄・食事・入浴など日常生活に必要な基本動作を表し、介護される方の介護レベルを計る指標

*2 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

知る・役立つ：紙おむつの未来を考えるnote

●フェミニンケア関連商品

中国においては、昨年から第1四半期連結累計期間まで続いた流通在庫圧縮の影響を受けましたが、流通環境も平準化し回復の兆しが見える中、引き続き沿岸部の都市を中心に、販売エリアと取扱店舗数の拡大を図りました。また、eコマースにおける新プラットフォームの活用による販売強化に取り組みながら、若年層をターゲットに継続的な新価値提案を実施した結果、高付加価値商品であるショーツ型ナブキンなどが引き続き伸長しました。タイ、インドネシア、ベトナムといったアジア地域においても、新コンセプトである、清涼感のあるつけ心地を実現したクールナブキンなどの高付加価値商品の展開を継続し、好調に推移しています。中東では、現地の習慣を捉えたオリーブオイルを配合した新商品などの積極的なマーケティング投資により、サウジアラビア国内販売に加え、近隣諸国への輸出も進めた結果、安定的な成長を実現いたしました。

国内においては、対象人口は減少傾向にあります。健康意識や安心志向の高まり、更にはライフスタイルに合わせた高付加価値商品による価値転嫁の拡大やSNSなどを活用した消費者とのコミュニケーションなどに努めた結果、高い市場シェアを維持しました。

 知る・役立つ：#NoBagForMe^{*}

* 生理について気兼ねなく話せる世の中を目指すプロジェクト

 [スマートフォンアプリ] ソフィガール
母娘で簡単に管理できる
はじめての生理管理

 [スマートフォンアプリ] ソフィ
シンプルで使いやすい
かんたん生理管理

●ベビーケア関連商品

新興国の中でも紙おむつの普及率が低いインドでは、パンツ型紙おむつの普及促進を図りながら販売エリアの拡大と市場シェアの回復に努めた結果、高い売上高成長を実現いたしました。出生率の低下に加え、COVID-19の拡大の影響により市場が二極化していたタイにおいては、消費者の幅広いニーズに対応するために、2018年に買収したDSG (Cayman) Ltd.とのシナジーを活かした2ブランド戦略を展開し、高い市場シェアを維持しました。

ローカル企業の台頭に加え、少子化が進んでいる中国においては、戦略的に日本製プレミアム商品の在庫調整を進めながら、現地のニーズを捉えた独自開発の中国製プレミアム商品『ムーニー』ブランドへのシフトを加速させてまいりました。ベトナムでは、手頃な価格で、信頼性の高い品質をコンセプトとした新商品を発売し、多様化する消費者ニーズに応えてまいりました。

少子化が進み、市場が縮小傾向の国内においては、『ムーニー』や『マミーポコ』の2ブランドで、新たな付加価値を搭載した商品ラインアップにて価値転嫁を進め、笑顔あふれる育児生活の実現に取り組んでまいりました。

 知る・役立つ：ムーニーちゃん学級^{*}

* 出産や育児の不安をサポートするオンラインプログラム

 [スマートフォンアプリ] ムーニーちゃんと
トイレトレーニング

●Kireiケア関連商品

国内においては、ウェットティッシュの市場成長が伸び悩む中、『シルコット』ブランドにおいて、デザイン性を高めた商品などの展開によって市場シェアの拡大に努めてまいりました。

今後は日本だけではなく世界的にも同様に衛生意識の高まりと使用の定着が見込まれることから、日本で培った独自の不織布加工・成型技術を活用し、それぞれの国や地域の使用習慣や消費者ニーズに合わせた高付加価値商品を開発することで、世界中の全ての人々が安心・安全でKireiな生活を送ることができる環境を目指してまいります。

この結果、パーソナルケアの売上高は384,684百万円(前年同四半期比6.6%増)、セグメント利益(コア営業利益)は48,195百万円(前年同四半期比0.1%減)となりました。

ペットケア

(単位:百万円)	前年度 2022年1月1日から6月30日まで	当年度 2023年1月1日から6月30日まで	増減額	増減率
売上高*	56,962	65,130	+8,168	+14.3%
コア営業利益	7,013	10,475	+3,462	+49.4%

※外部顧客に対する売上高を記載しております。



国内のペットフードにおいては、猫用では健康志向の高まりに応えた商品、犬用では犬種ごとの身体の特徴や年齢に合わせた商品、また、新コンセプト商品である筋肉の健康を維持するカラダづくりフードなどの販売を強化し、消費者の満足度向上に努めてまいりました。ペットイレタリーにおいては、猫用システムトイレの取替サンドの消費力を強化したりリニューアル商品を発売し、高い成長を実現いたしました。

昨年来、新たな高付加価値商品の展開による価値転嫁が順調に進んでいる北米においては、一部インフレの加速による景気悪化の影響を受けましたが、日本の技術を搭載した新たなコンセプトの猫ウエットタイプ副食や、高品質な犬用トイレタリーシートなどの販売が好調に推移し、安定した売上高成長を実現いたしました。引き続き、現地のニーズに合わせた新たな価値提案による高付加価値商品の展開を進めてまいります。

北米に次ぐ世界第2位の市場規模を誇り、今後も成長が期待される中国においては、2022年11月に江蘇吉家寵物用品有限公司(以下JIA PETS社)と資本業務提携を締結しました。日本の消費者に支持された当社グループの製品技術及び生産管理ノウハウとJIA PETS社が保有する生産体制や研究開発、eコマースチャンネルにおける販売力などを活用しペットケア事業の飛躍的な成長を目指してまいります。

この結果、ペットケアの売上高は65,130百万円(前年同四半期比14.3%増)、セグメント利益(コア営業利益)は10,475百万円(前年同四半期比49.4%増)となりました。

知る・役立つ：ペットのQ&Aサービス「DOQAT」

その他

(単位:百万円)	前年度 2022年1月1日から6月30日まで	当年度 2023年1月1日から6月30日まで	増減額	増減率
売上高*	3,668	4,123	+455	+12.4%
コア営業利益	180	77	-103	-56.9%

※外部顧客に対する売上高を記載しております。



不織布・吸収体の加工・成形技術を活かした業務用商品分野において、産業用資材を中心に販売を進めてまいりました。

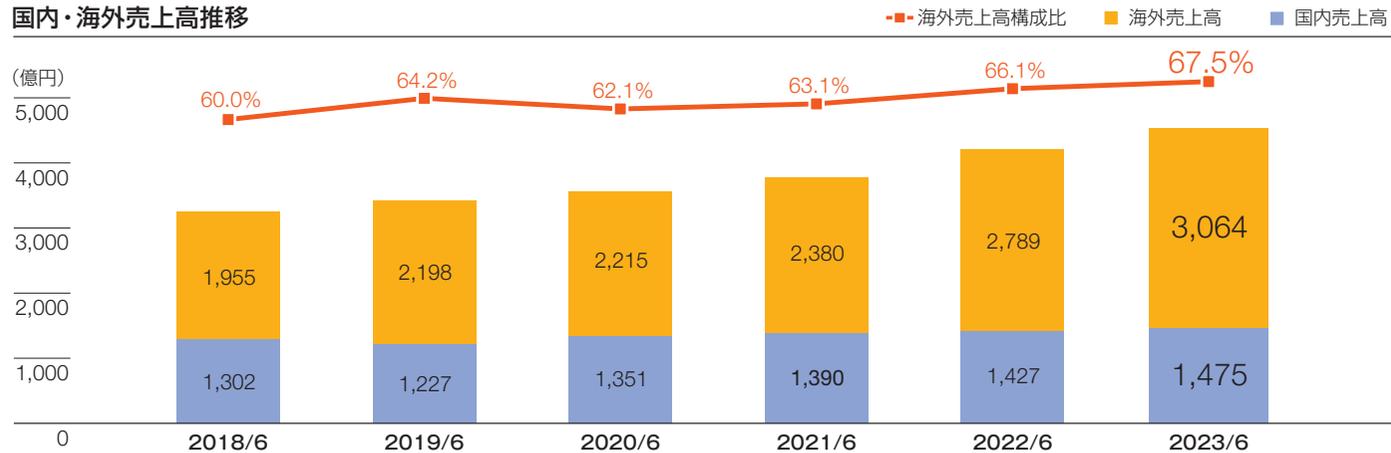
この結果、その他の売上高は4,123百万円(前年同四半期比12.4%増)、セグメント利益(コア営業利益)は77百万円(前年同四半期比56.9%減)となりました。

商品情報等については下記HPをご覧ください。

商品情報： ウェルネスケア、ペットケア、フェミニンケア、ベビーケア、Kireiケア、その他

知る・役立つ： (介護・排泄ケアに関する情報、犬・猫と一緒に暮らすための情報、女性のからだ(生理・スキンケア・吸水ケア)に関する情報、妊娠・出産・育児に関する情報、防災・衛生に関する情報、小中学生向けの自由研究に関する情報)

国内・海外売上高推移



会社概要 (2023年6月30日現在)

社名	ユニ・チャーム株式会社
英訳名	Unicharm Corporation
設立	1961年2月10日
資本金	159億93百万円
本店	愛媛県四国中央市金生町下分182番地
本社事業所	東京都港区三田3-5-19 住友不動産東京三田ガーデンタワー
上場証券取引所	東京証券取引所(プライム市場)
主な事業内容	ウェルネスケア関連製品、ペットケア関連製品、 フェミニンケア関連製品、ベビーケア関連製品、 Kireiケア関連製品、食品包材等の販売

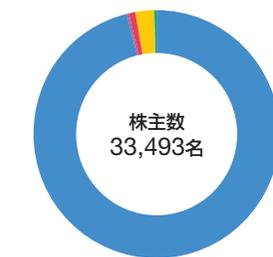
役員 (2023年6月30日現在)

取締役	執行役員
代表取締役 社長執行役員 高原 豪久	社長執行役員 高原 豪久
取締役 専務 彦坂 年勅	専務執行役員 高久 堅二
取締役 専務執行役員 高久 堅二	専務執行役員 志手 哲也
取締役 監査等委員 (社外取締役) 杉田 浩章	専務執行役員 中井 忠
取締役 監査等委員 (社外取締役) ルソカ 典子	常務執行役員 島田 弘達
取締役 監査等委員 浅田 茂	常務執行役員 渡辺 勉
	上席執行役員 鵜飼 哲男
	上席執行役員 木内 悟
	上席執行役員 岡 盟
	上席執行役員 関 忍
	上席執行役員 村上 雅則
	上席執行役員 織田 武
	上席執行役員 城戸 勉
	上席執行役員 石井 裕二
	執行役員 稲葉 洋恵
	執行役員 寺川 琢己
	執行役員 岡田 尊弘
	執行役員 尚永 孝一
	執行役員 柏木 政浩
	執行役員 藤田 徹
	執行役員 山中 重人
	執行役員 佐藤 栄潤
	執行役員 矢野 正典
	執行役員 上田 健次
	執行役員 井口 大輔
	執行役員 田中 嘉則
	執行役員 加藤 秀男
	執行役員 森田 徹

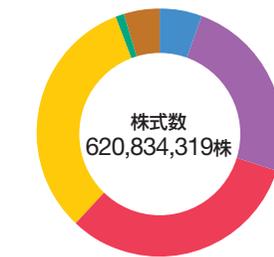
株式の状況 (2023年6月30日現在)

発行可能株式総数	827,779,092株	
発行済株式の総数	620,834,319株 (自己株式29,369,967株を含む)	
株主数	33,493名	
大株主		
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ユニテック(株)	154,957	26.2
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	68,410	11.6
高原基金(株)	28,080	4.8
(株)日本カストディ銀行(信託口)	24,149	4.1
(株)伊予銀行	15,300	2.6
日本生命保険(相)	12,189	2.1
日本マスタートラスト信託銀行(株)(退職給付信託口・広島銀行口)	12,101	2.1
BNYMSANV RE MIL RE FIRST SENTIER INVESTORS ICVC - STEWART INVESTORS ASIA PACIFIC LEADERS SUSTAINABILITY FUND	10,893	1.8
THE BANK OF NEW YORK MELLON AS DEPOSITARY BANK FOR DEPOSITARY RECEIPT HOLDERS	9,675	1.6

(注) 1. 持株数は、千株未満を四捨五入して表示しております。
2. 当社は自己株式を29,369,967株保有していますが、上記大株主からは除外しております。

所有者別
株主分布状況

個人・その他	32,222名 (96.2%)
金融機関	80名 (0.3%)
国内法人	271名 (0.8%)
外国人	875名 (2.6%)
証券会社	44名 (0.1%)
自己株式	1名 (0.0%)

所有者別
株式分布状況

個人・その他	35,516,153株 (5.7%)
金融機関	150,864,926株 (24.3%)
国内法人	199,698,537株 (32.2%)
外国人	198,353,910株 (32.0%)
証券会社	7,030,826株 (1.1%)
自己株式	29,369,967株 (4.7%)

株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 (電話ご照会先・郵送先)	TEL 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所(プライム市場)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.unicharm.co.jp/ja/ir/e-announcement.html ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



企業情報サイト

<https://www.unicharm.co.jp/ja/company.html>

投資家情報サイト

<https://www.unicharm.co.jp/ja/ir.html>

個人投資家の皆様へ

<https://www.unicharm.co.jp/ja/ir/individual.html>

表紙

作品タイトル「春」
KOTO

「春」は、春の花やフルーツといろんな生き物が動き出すイメージを、色鉛筆のあたたかい感じで制作しました。この絵を見た方々が、春のやわらかな、あたたかい気持ちになっていただければいいなと思います。